

2017（平成29）年度 事業報告

当財団は、平成26年4月の公益財団法人移行後、ピースおおさかの常設展示の抜本的なリニューアルに取り組み、戦後70年目の平成27年4月に「大阪空襲を語り継ぐ平和ミュージアム」としてリニューアルオープンした。開館25年目となる一昨年11月には来館者200万人を達成したところである。新たな展示には多くの方が好感を持ってくださっており、今年度においては、これを背景に、館の認知度を一層高めるとともに、常設展示を核とした事業活動の基盤を確立するよう諸事業の実施に努めた。

また、「中期経営計画」の3年度目にあたり、「戦争の悲惨さ・平和の尊さを次の世代に伝える」という法人のミッションを継続的・安定的に果たした。そのため、引き続き最重要目標である入館者数をはじめとする利用者増に向けて、各種事業の展開や来館者へのサービス向上を図っていくこととし、行政の支援を受けながらも自主財源の確保に努め、これまで蓄積してきた所蔵資料の活用や関係機関などとの協力・連携を深めながら、創意工夫により魅力ある特別展や企画事業等を実施し、入館者は68,586人となった。

なお、特に市町村教育委員会等へのPRに努めるとともに、出かける展示や資料の貸出など館外での利用促進に取り組んだ。新たに当館主催の教員のための平和学習講座を実施したほか、ピースおおさかにおける府市主催の研修の実施に向け、各教育センター等への依頼活動を行った。また、著名人を招いての発信力の強化、さらには、土日の利用者増を図るため、近隣の自治会や企業との連携強化にも取り組んだ。

戦後生まれがわが国総人口の8割を超え、戦争を自らの体験として語れる方がますます少なくなる中、当財団の役割はますます重要と自認するところであり、「大阪空襲の犠牲者を追悼し、平和を祈念する」「戦争の悲惨さ及び平和の尊さを次の世代に伝え、平和を願う豊かな心を育む」という目的に沿って、限られた人的・物的資源の中、最善を尽くした。

1. 展示事業

(1) 常設展示等

2階展示室

Aゾーン：昭和20年、大阪は焼き尽くされた

Bゾーン：世界中が戦争をしていた時代

Cゾーン：戦時下の大阪の暮らし

スロープ

空襲体験者の「証言と体験画の回廊」

1階展示室

Dゾーン：多くの犠牲を出し、焼け野原になった大阪

3階展示室

Eゾーン：たくましく生きる大阪

Fゾーン：私たちの未来をつくっていくために

映像コーナー

図書室

映画の定時上映（講堂）

※一部、展示の補正を実施した。

(2) 特別展示

所蔵資料の活用や関係機関・団体の協力を得ながら実施した。

① 「ピースおおさか収蔵品展 2017」

2015（平成 27）～2016（平成 28）年度に寄贈された資料の一部を紹介した。多くの方にご覧いただくことで、これらの資料から戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会とした。

- ・期 間：2017（平成 29）年 4 月 18 日（火）～7 月 16 日（日）
- ・内 容：収蔵品約 65 点
- ・参加者：17,407 名

② 「体験者が見た大阪空襲 -空襲体験画が語るもの-」

ピースおおさかの常設展示でもいくつかの空襲体験画を展示しているが、本特別展ではそれらの他にこれまでに寄贈いただいた体験画を紹介した。体験者が見た大阪空襲を多くの方にご覧いただき、戦争の悲惨さと平和の尊さについて考えていただく機会とした。

- ・期 間：2017（平成 29）年 8 月 1 日（火）～12 月 27 日（水）
- ・内 容：空襲体験画約 70 点
- ・参加者：34,848 名

③ 「ユニセフ写真展 すべての子どもに、教育を。」

大阪ユニセフ協会の協力のもと、「紛争」「自然災害」「水と衛生」「貧困と児童労働」という4つのゾーンに分けて、子どもたちが学校に行くことができない原因、子どもたちの置かれた現状やユニセフの取り組み等を紹介した。

- ・期 間：2018（平成 30）年 1 月 11 日（木）～1 月 30 日（火）
- ・内 容：写真約 45 点、その他、実物資料等
- ・参加者：4,084 名

(3) その他の展示

① 講堂

- ・『平和』をテーマにした子ども絵画（大阪府の戦後 70 年事業によるもの）
- ・7 月 22 日～8 月 30 日「ミニミニ原爆展」 <参加者> 5,831 名
- ・夏休み企画イベントで制作したスタンプアート

② 講堂前ホール

いのちへのメッセージ

(4) ワークショップスペース(3F)の有効活用

学校と連携した平和学習に関する資料の展示など有効活用を図った。

2. 企画事業

(1) 平和祈念事業

節目の時期に戦争の悲惨さと平和の尊さについて考える機会として開催した。

① 終戦の日平和祈念事業

<実施日> 8月6日(日) 午後1時30分～午後3時

映画特別上映会「いしぶみ 広島二中一年生全滅の記録」

- ・内容：映画「いしぶみ」の上映、原爆に関するパネルおよび実物資料の展示
- ・参加者：186名

<実施日> 8月15日(火) 午後2時～午後3時30分

「戦争犠牲者追悼式と平和コンサート」

- ・内容：学校法人相愛学園の協力による平和コンサート(相愛高等学校・中学校生徒による合唱、相愛大学音楽学部による弦楽四重奏)、献花、昇鶴祭
- ・参加者：231名

② 開館の日平和祈念事業

<実施日> 9月17日(日) 午後1時30分～午後4時

※暴風警報が発令されて臨時休館となったため、中止。

③ 開戦の日平和祈念事業

<実施日> 12月3日(日) 午後2時～午後3時45分

「落語と平和 ～ピースおおさか平和寄席～」

- ・出演者：桂春之輔、桂春蝶、桂咲之輔、桂小梅、はやしや福(三味線)
- ・参加者：286名

④ 大阪大空襲平和祈念事業

<実施日> 3月11日(日) 午後1時30分～午後3時15分

「語り継ぎ部育成のための講演会 幸せさがして」

- ・講演者：浜村淳(パーソナリティー)
- ・参加者：224名

(2) 平和学習講座

「教員のための平和学習」

- ・日時：8月2日(水) 午前10時～午後2時30分
- ・内容：館内見学、語り部講話、フィールドワーク(大阪城周辺の戦跡)
- ・参加者：20名

(3) 戦跡ウォーク

- ・日時：毎月第2日曜日(4、8、9、12、3月除く)
- ・内容：館内見学、大阪城周辺の戦跡を巡る(中回り・東回り・西回りコース)
- ・参加者：134名

(4) ウィークエンド・シネマ

- ・日時：毎週土曜日 午後2時～
- ・内容：所蔵視聴覚資料(ビデオ・DVD・16ミリ)を上映
- ・参加者：3,039名

(5) 親子まつり

① ゴールデンウィーク

- ・日時：4月30日(日)～5月7日(日) 午後2時～
- ・内容：「ウミガメと少年」等の上映
- ・参加者：91名

② 夏休み

- ・日 時：7月21日（金）～8月24日（木） 午後2時～
- ・内 容：アニメ「ひめゆり」等の上映
- ・参加者：620名

③ 冬休み

- ・日 時：12月22日（金）～1月9日（火） 午後2時～
- ・内 容：「チョッちゃん物語」の上映
- ・参加者：90名

④ 春休み

- ・日 時：3月27日（火）～4月8日（日） 午後2時～
- ・内 容：「ふたつの胡桃」等の上映
- ・参加者：148名

(6) 平和紙芝居

- ・日 時：第1・2木曜日 午前10時～午前10時20分
第3・4金曜日 午前10時～午前10時20分
- ・参加者：1,310名

(7) 府政学習会・ピースおおさか見学会「平和について学ぶ」

（大阪府府政情報室との連携事業）

- ・参加団体：2団体
- ・参加者：125名

(8) 生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2017

（大阪市都市整備局企画部住宅政策課事業への協力）

- ・日 時：11月28日（土）～29（日） 午前10時～、午後2時～
- ・内 容：ガイドツアー（館内および屋上見学）
- ・参加者：15名

(9) 夏休み企画イベント「夏休みはピースおおさかに行って親子で楽しもう！」

（大阪府、大阪市教育委員会、株式会社サクラクレパス協力事業）

- ・日 時：7月23日（日） 午前10時～午後12時
- ・内 容：みんなで元気なからだを動かそう！、みんなで楽器を作って、絵の具で遊ぼう！、記念撮影、館内自由見学
- ・参加者：17名

(10) 企画イベント「スポーツの秋！芸術の秋！ピースおおさかで一日楽しく過ごそう！」

（大阪府、大阪市教育委員会、大阪府民共済生活協同組合、株式会社サクラクレパス協力事業）

- ・日 時：10月22日（日） 午後2時～午後4時
- ※荒天が予想されたため、中止。

(11) 企画イベント「春がきた！ピースおおさかで楽しくすごそう！」

（大阪府、大阪市教育委員会、大阪府民共済生活協同組合、株式会社サクラクレパス協力事業）

- ・日 時：3月17日（土） 午前10時～午後12時
- ・内 容：みんなで運動あそびをしよう！、館内案内図をつくろう！、記念撮影
- ・参加者：67名

3. 出前事業

(1) 展示

パネルや実物資料の展示、ピースおおさか紹介ビデオ放映、パンフレットの配布等を16回実施した。

① 大阪市立此花図書館

- ・日 時：4月21日（金）～5月17日（水）
- ・場 所：大阪市立此花図書館
- ・内 容：実物資料展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：4,943名

② 大阪市立都島図書館

- ・日 時：5月19日（金）～6月14日（水）
- ・場 所：大阪市立都島図書館
- ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：15,293名

③ 大阪市立大正図書館

- ・日 時：6月16日（金）～7月31日（月）
- ・場 所：大阪市立大正図書館
- ・内 容：実物資料展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：8,337名

④ 御津八幡宮夏祭り

- ・日 時：7月14日（金）～15日（土）
- ・場 所：御津八幡宮
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：16,845名

⑤ みんな大好き西淀川事業 夏休み子ども映画会

- ・日 時：7月30日（日）
- ・場 所：大阪市西淀川区民会館
- ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：193名

⑥ 大阪市立平野図書館

- ・日 時：8月1日（火）～8月30日（水）
- ・場 所：大阪市立平野図書館
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：24,638名

⑦ 戦後72年大阪戦没者追悼式（大阪府・大阪市共催）

- ・日 時：8月8日（火）
- ・場 所：大阪国際交流センター
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：651名

⑧ マチミラ OSAKA2017（大阪青年会議所主催）

- ・日 時：9月2日（土）～3日（日）
- ・場 所：うめきた2期B地区
- ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：13,000名

⑨ 大阪市立天王寺図書館

- ・日 時：9月22日（金）～11月15日（水）
- ・場 所：大阪市立天王寺図書館
- ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等・参加者：32,276名

- ⑩ **イオンモール 大阪ドームシティ**
 - ・日 時：10月19日（木）～26日（木）
 - ・場 所：イオンモール 大阪ドームシティ
 - ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：151,000名
- ⑪ **もりのみやキューズモール BASE**
 - ・日 時：11月8日（水）
 - ・場 所：もりのみやキューズモール BASE
 - ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：3,360名
- ⑫ **大阪市立東成図書館**
 - ・日 時：11月17日（金）～12月20日（水）
 - ・場 所：大阪市立東成図書館
 - ・内 容：実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：16,882名
- ⑬ **大阪府立中央図書館**
 - ・日 時：12月5日（火）～12月17日（日）
 - ・場 所：大阪府立中央図書館（東大阪市）
 - ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：19,099名
- ⑭ **大阪市立福島図書館**
 - ・日 時：1月11日（木）～2月27日（火）
 - ・場 所：大阪市立福島図書館
 - ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：13,722名
- ⑮ **大阪市立中央図書館**
 - ・日 時：2月2日（金）～2月14日（水）
 - ・場 所：大阪市立中央図書館（西区）
 - ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：63,000名
- ⑯ **大阪市立浪速図書館**
 - ・日 時：2月16日（金）～4月18日（水）
 - ・場 所：大阪市立浪速図書館
 - ・内 容：パネル・実物資料展示、パンフレットの配布等
 - ・参加者：18,957名

(2)「語り部」の派遣（紹介）

学校等からの「語り部」の派遣依頼に対し、関係団体（大阪戦災傷死者・遺族の会、大阪大空襲の体験を語る会、国民学校と学童疎開を考える会）の協力を得て、「語り部」の紹介を行った。

- ・登録協力団体：3団体
（大阪戦災傷死者・遺族の会、大阪大空襲の体験を語る会、国民学校と学童疎開を考える会）
- ・参加者：8,560名

4. その他の事業

(1) 夏休み企画イベント「夏休み！ピースおおさかで楽しく遊んで学ぼう！」

＜大阪府主催、大阪市教育委員会、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー協力＞

- ・日 時：8月10日（木）午後2時～4時
- ・内 容：映画「ながさの子うま」、ピースおおさか館内見学、大道芸パフォーマンス披露（もりやすバンバンピガロ）
- ・参加者：167名

(2) 「北朝鮮人権侵害問題啓発」

＜政府拉致問題対策本部・大阪府・大阪市・府内全市町村主催、ピースおおさか協力＞

- ・日 時：12月16日（土）午後2時～4時
- ・内 容：パネル展示、映画上映等、政府の取り組み報告、映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」、パネル展示
- ・参加者：190名

5. 「刻の庭」の管理運営

大阪空襲死没者の追悼及び恒久平和を祈念するため、2005(平成17)年度に整備した「刻の庭」の管理運営を行うとともに、大阪空襲死没者名簿の管理、新規登録申出の受付等を行った。

＜空襲死没者名簿（原簿）の管理＞

- ・追加登録者数：7名
- ・名簿の訂正：3名
- ・登録者数計：9,086名（平成30年3月31日現在）

（内訳）公開9,040名※、非公開46名

※刻の庭前で公開

6. 資料の収集・提供

(1) 資料の収集・提供

「図書類及び物品類の管理等の基準」に基づき、実物資料、視聴覚資料、図書資料の適切な収集と管理に努めるとともに、展示への利活用を図った。

「収蔵品管理システム」により、これらの資料の整理、保存、公開を行うとともに、空襲等体験者からの証言の収集を行った。

《資料収集件数》

	寄贈資料	購入資料
実物資料	112	0
視聴覚資料	34	37
文書資料	20	0
図書資料	162	1
計	328点	38点

「2018（平成30）年3月末」の資料収集件数（収蔵検索システム登録件数）

- ・物品：9,607点
（実物 3,995点、文書 1,690点、視聴覚 3,904点、その他 18点）
- ・図書：33,751点

合計：43,358点

(2) 平和学習資料の貸出し

学校、官公署、市民団体等の要請に応じ、平和学習用資料(写真パネル、空襲体験画、ビデオ、DVD、16ミリフィルム等)を貸し出すとともに、事業の広報に努めた。

	小学校	中学校	高校	自治体	その他	計
写真パネル(体験画含む)	16	4	1	32	23	76
実物資料	1	1	1	5	4	12
16ミリ(アニメ)	0	0	0	0	0	0
16ミリ(ドキュメント)	0	0	0	0	0	0
ビデオ	18	6	0	2	4	30
DVD	108	79	5	22	58	272
紙芝居	5	1	0	1	6	13
合計	148	91	7	62	95	403

- ・利用人数：140,616名
- ・申込み件数：234件

7. 広報・啓発

(1) ホームページの運営

「ピースおおさかホームページ」により施設利用案内や事業広報等の情報提供を行うとともに、より有効な広報ツールとなるよう適宜改良を行った。

また、大阪城天守閣及び大阪歴史博物館、もりのみやキューズモールBASEとのバナーリンクを設定した。

- ・アクセス数：87,557回（内、日本は84,269回）

(2) 印刷物の作成・配布

リーフレット「展示のしおり」を新たにキンチョウスタジアムや西成の簡易宿泊所、堺留学生会館等に配布した。

(3) 学校等に対する多様な媒体を活用した広報

市町村教育委員会、校長会等に対し、多様な媒体を活用して次のような広報を行った。

- ・府内の学校や行政・教育委員会、各種施設のほか、他府県の平和博物館や来館実績のある学校や旅行会社に対してダイレクトメール（見学案内や広報チラシ等）を送付
- ・来館実績があるが来館予約のないが学校に直接架電して事情を聴取
- ・学校の校長会等の各種会議でのPRに加えて、各市の教育委員会や教育センター等に延べ35回訪問し、校外学習としての来館と教員研修の場としての当館の活用を依頼
- ・他府県の大阪事務所や大手旅行会社を訪問して当館の活用を依頼したほか、交通機関を訪問し当館の活用を依頼するとともに、JR森ノ宮駅における当館の案内表示の掲載を依頼
- ・近隣との連携強化を図るため、近隣の自治会や小学校、企業・大学を訪問するとともに、施設が立地する玉造自治会に参画
- ・講堂及び会議室の有効活用を図るため、大阪府・大阪市による当館を活用した各種の研修等の実施

8. 来館者サービスの向上

府市と入館者増に向けた取り組み状況・課題を整理するため、「集客等ワーキング」を4回開催するとともに、新たな魅力あるミュージアムグッズの制作について検討を行った。また、館長案内デーの実施、館内案内等の英語表記の充実などにも取り組んだ。なお、今年度の入館者総合満足度は95%であった。

9. 自主財源（平和寄金）の確保、「友の会」会員の拡大

あらゆる機会等を通じて、平和寄金の趣旨（企画事業・特別展示等の原資）と寄附に係る税の優遇措置を説明し協力を求めた。

なお、今年度の平和寄金収入は1,430,835円であった。

また、「ピースおおさか友の会」会員の新規拡大に努めた。

＜「ピースおおさか友の会」入会状況＞

- ・個人会員：64名
- ・団体会員：8団体（口）

10. 施設の保全・補修等

ピースおおさかの長寿命化及び安全性・快適性の確保を図るため、平成27年度から28年度にかけて作成した「施設修繕計画」に基づき、府市が必要な予算措置を行い、補修工事を計画的に実施した。

また、こまめな温度調整に取り組むなどコストの抑制にも取り組んだ。

- ・空調設備（ヒートポンプの修繕など）
- ・屋上防水（露出防水層の更新など）
- ・電気工事（自動火災報知設備の更新など）